

ダイワUS-REIT ネクスト・ファンド Bコース (ダイワ投資一任専用)

運用報告書（全体版） 第1期

（決算日 2022年6月15日）
（作成対象期間 2021年9月17日～2022年6月15日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／海外／不動産投信（リート）		
信 託 期 間	無期限（設定日：2021年9月17日）		
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率 マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

◇TUZ0279820220615◇

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国のリート（不動産投資信託）に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<2798>

設定以来の運用実績

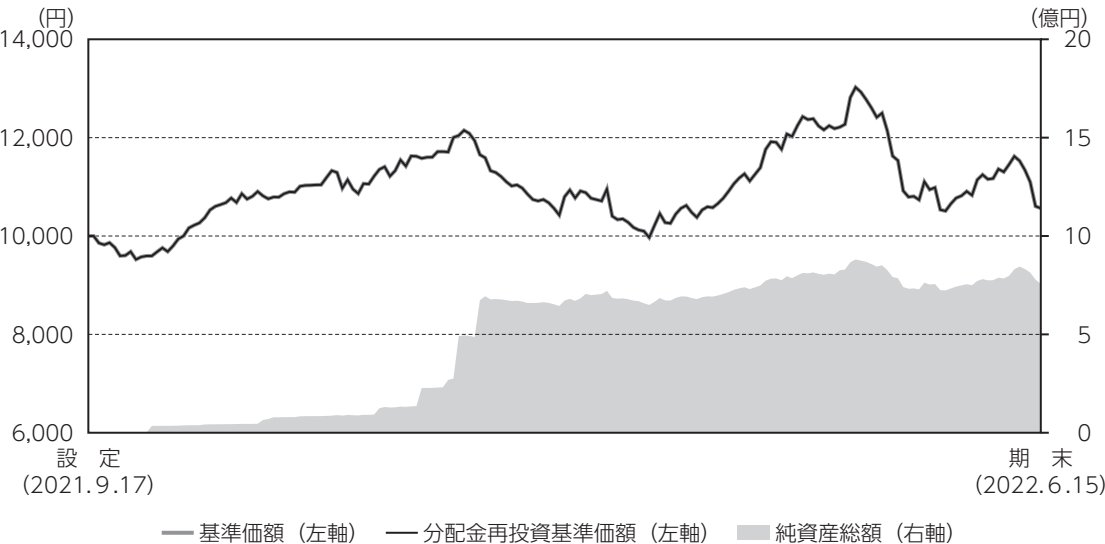
決 算 期	基 準 価 額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
1 期末(2022年6月15日)	円 10,564	円 0	% 5.6	10,458	% 4.6	% 79.8	百万円 756

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

設定時：10,000円
期 末：10,564円（分配金0円）
騰落率：5.6％（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

投資対象となる通信インフラや物流施設、データセンターなどのリートが、長期金利の上昇などを背景に下落したことがマイナス要因となりましたが、為替相場において米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額	F T S E N A R E I T [®] エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	
(期首) 2021年 9 月17日	円 10,000	% －	10,000	% －
9 月末	9,682	△ 3.2	9,948	△ 0.5
10月末	10,860	8.6	10,809	8.1
11月末	11,142	11.4	10,845	8.4
12月末	12,149	21.5	11,630	16.3
2022年 1 月末	10,799	8.0	10,803	8.0
2 月末	10,455	4.6	10,776	7.8
3 月末	11,905	19.1	12,132	21.3
4 月末	12,499	25.0	12,430	24.3
5 月末	11,247	12.5	11,344	13.4
(期末) 2022年 6 月15日	10,564	5.6	10,458	4.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021.9.17～2022.6.15)

■米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラや物流施設、データセンターが下落しました。

当作成期首から2021年12月にかけては、長期金利の上昇に一服感が見られたことや、決算発表において、おおむね堅調な業績動向が確認されたことなどから、米国リート市場は上昇基調で推移しました。2022年1月から2月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）のインフレ抑制に向けた強い姿勢および金利の上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落傾向となりました。3月から4月にかけては、世界的な投資家心理の改善や、賃料上昇などを背景にした業績改善への期待感などから、上昇基調となりました。5月から当作成期末にかけては、F R Bの金融引き締め姿勢を背景とした景気減速への懸念などから、軟調な推移となりました。

■為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内での推移が続きましたが、米国の利上げ回数の増加観測などをを受けて上昇しました。2022年に入ってから、レンジ内での推移が続いた後、3月にF R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安米ドル高が大きく進行しました。4月に入ってから、米国金利が上昇したことなどから、さらに米ドルは上昇しました。5月は、米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり、米ドルは下落（円高）しました。当作成期末にかけては、再度日米金利差に注目が集まり、円安米ドル高が進行しました。

ポートフォリオについて

(2021.9.17～2022.6.15)

■当ファンド

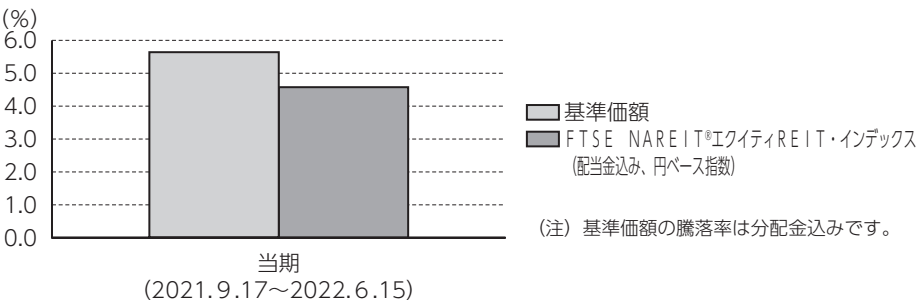
「ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド

米国だけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するPROLOGIS INC、米国でモバイル通信用の基地局を保有・運営するCROWN CASTLE INTL CORP、米国で規模の大きい物流施設を中心に保有・運営するDUKE REALTY CORP、先進国だけでなく新興国でもモバイル通信用の基地局を保有・運営するAMERICAN TOWER CORP、世界中でデータセンターを保有・運営するEQUINIX INCなどを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2021年9月17日 ～2022年6月15日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	564

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・US-REIT・ネクスト・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・US-REIT・ネクスト・マザーファンド

当ファンドでは、米国リートの中でも、技術革新や生活様式の変化といった構造的な要因による長期的な需要の増大が見込まれるセクターで、かつ参入障壁が高いなど事業環境が良好で、安定的なキャッシュフローの成長が見込まれるセクターを中心に投資を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

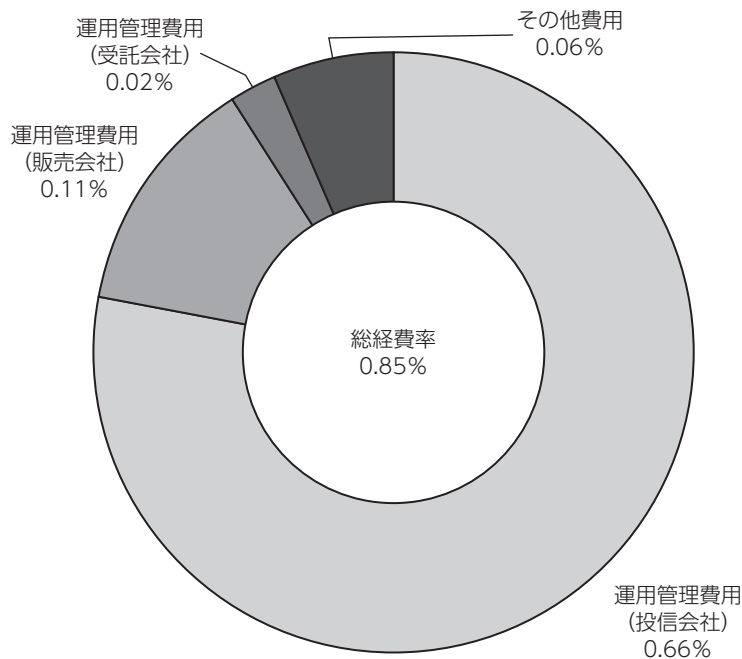
項 目	当期 (2021.9.17~2022.6.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	65円	0.590%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,016円です。
(投 信 会 社)	(54)	(0.492)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(9)	(0.082)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	10	0.088	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(10)	(0.088)	
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	5	0.041	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	79	0.720	

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.85%です。



- (注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年9月17日から2022年6月15日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド	604,928	867,645	34,111	45,620

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	当初設定時における取得
1	－	－	1	

(注1) 金額は元本ベース。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
 親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド	570,817	750,796

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年6月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド	750,796	96.6
コール・ローン等、その他	26,352	3.4
投資信託財産総額	777,148	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月15日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝135.01円です。
 (注3) ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,085,105千円）の投資信託財産総額（1,105,744千円）に対する比率は、98.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年6月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	777,148,809円
コール・ローン等	4,682,400
ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド(評価額)	750,796,409
未収入金	21,670,000
(B) 負債	21,027,822
未払解約金	19,465,593
未払信託報酬	1,551,500
その他未払費用	10,729
(C) 純資産総額(A－B)	756,120,987
元本	715,731,654
次期繰越損益金	40,389,333
(D) 受益権総口数	715,731,654口
1万口当り基準価額(C／D)	10,564円

＊期首における元本額は1,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は758,024,851円、同解約元本額は43,293,197円です。
 ＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,564円です。

■損益の状況

当期 自2021年9月17日 至2022年6月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 243円
受取利息	11
支払利息	△ 254
(B) 有価証券売買損益	△ 68,005,502
売買益	3,818,486
売買損	△ 71,823,988
(C) 信託報酬等	△ 2,841,574
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 70,847,319
(E) 追加信託差損益金	111,236,652
(配当等相当額)	(△ 71)
(売買損益相当額)	(111,236,723)
(F) 合計(D＋E)	40,389,333
次期繰越損益金(F)	40,389,333
追加信託差損益金	111,236,652
(配当等相当額)	(△ 71)
(売買損益相当額)	(111,236,723)
繰越損益金	△ 70,847,319

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	40,389,647
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	40,389,647
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	40,389,647
(h) 受益権総口数	715,731,654口

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。
 “NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンス各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE’s express written consent.”

<補足情報>

当ファンド（ダイワＵＳ－ＲＥＩＴネクスト・ファンド Ｂコース（ダイワ投資一任専用））が投資対象としている「ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンド」の決算日（2022年2月24日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2022年6月15日）現在におけるダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託受益証券

（2021年9月17日から2022年6月15日まで）

買				売			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
PROLOGIS INC（アメリカ）	6.246	111,480	17,848	AMERICAN TOWER CORP（アメリカ）	1.34	44,179	32,970
AMERICAN TOWER CORP（アメリカ）	3.468	109,471	31,566	DUKE REALTY CORP（アメリカ）	5.55	38,843	6,998
EASTGROUP PROPERTIES INC（アメリカ）	4.527	109,180	24,117	CROWN CASTLE INTL CORP（アメリカ）	1.62	36,856	22,750
EQUINIX INC（アメリカ）	1.139	103,462	90,836	SBA COMMUNICATIONS CORP（アメリカ）	0.82	34,087	41,570
CROWN CASTLE INTL CORP（アメリカ）	4.631	102,134	22,054	EQUINIX INC（アメリカ）	0.34	29,245	86,014
SBA COMMUNICATIONS CORP（アメリカ）	2.439	99,817	40,925	PROLOGIS INC（アメリカ）	1.66	28,614	17,237
DUKE REALTY CORP（アメリカ）	14.179	98,767	6,965	FIRST INDUSTRIAL REALTY TR（アメリカ）	3.9	26,884	6,893
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN（アメリカ）	10.982	93,530	8,516	EASTGROUP PROPERTIES INC（アメリカ）	1.23	26,168	21,274
DIGITAL REALTY TRUST INC（アメリカ）	4.303	80,267	18,653	REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN（アメリカ）	3.2	25,997	8,124
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR（アメリカ）	9.132	65,670	7,191	STAG INDUSTRIAL INC（アメリカ）	3.7	15,755	4,258

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2022年6月15日現在におけるダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・ネクスト・マザーファンド（824,105千口）の内容です。

外国投資信託受益証券

銘柄	口数	2022年6月15日現在	
		評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
（アメリカ）	千口	千アメリカ・ドル	千円
SBA COMMUNICATIONS CORP	1.981	588	79,450
EQUINIX INC	0.955	590	79,747
AMERICAN TOWER CORP	2.551	598	80,760
AMERICOLD REALTY TRUST	2.785	80	10,881
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	9.527	551	74,511
STAG INDUSTRIAL INC	10.576	321	43,421
CROWN CASTLE INTL CORP	3.678	580	78,417
TERRENO REALTY CORP	5.508	302	40,810
PROLOGIS INC	5.596	619	83,605
DUKE REALTY CORP	11.269	576	77,897
EASTGROUP PROPERTIES INC	3.769	573	77,437
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR	7.137	334	45,191
LXP INDUSTRIAL TRUST	24.314	248	33,614
DIGITAL REALTY TRUST INC	3.903	486	65,641
合計	口数、金額	93,549	6,454
	銘柄数 <比率>	14銘柄	<80.4%>

（注1）邦貨換算金額は、2022年6月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注2）< >内は純資産総額に対する評価額の比率。

（注3）評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンド

運用報告書 第3期（決算日 2022年2月24日）

（作成対象期間 2021年8月24日～2022年2月24日）

ダイワ・US－REIT・ネクスト・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

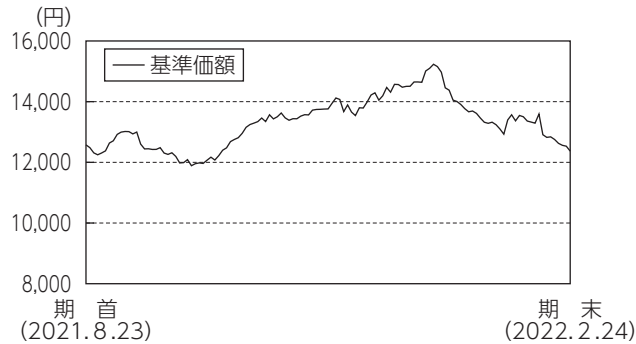
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティ・REIT・ インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2021年8月23日	円 12,576	% -	14,454	% -	99.0
8月末	12,636	0.5	14,685	1.6	99.5
9月末	12,089	△ 3.9	14,471	0.1	97.5
10月末	13,567	7.9	15,723	8.8	98.3
11月末	13,892	10.5	15,775	9.1	97.0
12月末	15,232	21.1	16,918	17.0	96.8
2022年1月末	13,398	6.5	15,715	8.7	95.0
(期末)2022年2月24日	12,369	△ 1.6	14,971	3.6	96.5

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) FTSE NAREIT®エクイティ・REIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティ・REIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,576円 期末：12,369円 騰落率：△1.6%

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は下落しました。投資対象となる通信インフラやデータセンターのリートが、長期金利の上昇などを背景に下落したことがマイナスに働きました。一方為替では、米ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働きました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国リート市況

米国リート市況は、通信インフラやデータセンターが下落傾向となりました。
当作成期首から2021年9月にかけては、中国の大手不動産会社の債務問題などを背景とした世界的なリスク回避の流れに加えて、長期金利が上昇したことなどから、米国リート市場は軟調に推移しました。10月から12月にかけては、長期金利の上昇に一服感が見られたことや、決算発表

においておおむね堅調な業績動向が確認されたことなどから、米国リート市場は上昇基調で推移しました。2022年1月から当作成期末にかけては、FRB（米国連邦準備制度理事会）のインフレ抑制に向けた強い姿勢および金利の上昇を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、米国リート市場は下落傾向となりました。

○為替相場

米ドルが替相場は、対円で上昇しました。

米ドルの対円が替相場は、当作成期首よりおおむねレンジ内で推移しましたが、2021年9月には、利上げ観測の高まりなどから上昇しました。10月以降も、日米金融政策の方向性の違いを要因として、米ドルは上昇しました。その後、米ドルは一時下落（円高）しましたが、米国の利上げ回数の増加観測などを受けて再度上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、米国リートの中でも、技術革新や生活様式の変化といった構造的な要因による長期的な需要の増大が見込まれるセクターで、かつ参入障壁が高いなど事業環境が良好で、安定的なキャッシュフローの成長が見込まれるセクターを中心に投資を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

米国だけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するPROLOGIS INC、米国でモバイル通信の基地局を保有・運営するCROWN CASTLE INTL CORP、米国で規模の大きい物流施設を中心に保有・運営するDUKE REALTY CORP、先進国だけでなく新興国でもモバイル通信の基地局を保有・運営するAMERICAN TOWER CORP、世界中でデータセンターを保有・運営するEQUINIX INCなどを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、米国リートの中でも、技術革新や生活様式の変化といった構造的な要因による長期的な需要の増大が見込まれるセクターで、かつ参入障壁が高いなど事業環境が良好で、安定的なキャッシュフローの成長が見込まれるセクターを中心に投資を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	14円 (14)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	4 (4)
合 計	18

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

投資信託証券

(2021年8月24日から2022年2月24日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 103.28 (△ 0.325)	千アメリカ・ドル 9,382 (△ 48)	千口 0.8 (-)	千アメリカ・ドル 111 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2021年8月24日から2022年2月24日まで)

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
AMERICAN TOWER CORP (アメリカ)	千口 3.268	千円 102,826	円 31,464	CORESITE REALTY CORP (アメリカ)	千口 0.59	千円 11,191	円 18,968
SBA COMMUNICATIONS CORP (アメリカ)	2.487	101,634	40,866	TERRENO REALTY CORP (アメリカ)	0.21	1,515	7,218
EQUINIX INC (アメリカ)	1.087	98,875	90,962				
CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	4.506	98,730	21,910				
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN (アメリカ)	11.227	95,130	8,473				
EASTGROUP PROPERTIES INC (アメリカ)	3.927	94,823	24,146				
PROLOGIS INC (アメリカ)	5.306	94,399	17,791				
DUKE REALTY CORP (アメリカ)	13.669	94,239	6,894				
DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	4.003	75,042	18,746				
STAG INDUSTRIAL INC (アメリカ)	10.806	55,317	5,119				

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

外国投資信託証券

銘柄		期首		当期		期末	
		口数	口数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円		
SBA COMMUNICATIONS CORP		0.314	2.801	816	93,807		
EQUINIX INC		0.138	1.225	825	94,926		
AMERICAN TOWER CORP		0.423	3.691	839	96,502		
CORESITE REALTY CORP		0.555	—	—	—		
CYRUSONE INC		0.31	0.31	27	3,204		
AMERICOLD REALTY TRUST		0.62	2.785	75	8,627		
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN		1.5	12.727	871	100,213		
STAG INDUSTRIAL INC		1.97	12.776	487	56,012		
CROWN CASTLE INTL CORP		0.592	5.098	815	93,721		
TERRENO REALTY CORP		1.26	6.908	460	52,956		
PROLOGIS INC		0.9	6.206	873	100,415		
DUKE REALTY CORP		2.35	16.019	836	96,101		
EASTGROUP PROPERTIES INC		0.472	4.399	812	93,451		
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR		1.64	8.937	503	57,847		
LXP INDUSTRIAL TRUST		—	27.314	405	46,625		
DIGITAL REALTY TRUST INC		0.4	4.403	582	66,924		
合計	口数・金額	13.444	115.599	9,233	1,061,339		
	銘柄数<比率>	15銘柄	15銘柄		<96.5%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年2月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	千円 1,061,339	% 95.7
コール・ローン等、その他	48,080	4.3
投資信託財産総額	1,109,420	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月24日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝114.95円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（1,096,601千円）の投資信託財産総額（1,109,420千円）に対する比率は、98.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年2月24日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,109,420,599円
コール・ローン等	47,616,575
投資信託証券(評価額)	1,061,339,996
未収配当金	464,028
(B) 負債	9,180,000
未払解約金	9,180,000
(C) 純資産総額(A－B)	1,100,240,599
元本	889,512,485
次期繰越損益金	210,728,114
(D) 受益権総口数	889,512,485口
1万口当り基準価額(C／D)	12,369円

* 期首における元本額は117,785,892円、当作成期間中における追加設定元本額は810,830,512円、同解約元本額は39,103,919円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワUS－REITネクスト・ファンド Aコース (ダイワ投資－任専用)	219,586,085円
ダイワUS－REITネクスト・ファンド Bコース (ダイワ投資－任専用)	523,025,848円
ダイワ・US－REIT・ネクスト (毎月分配型)	146,900,552円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,369円です。

■損益の状況

当期 自2021年8月24日 至2022年2月24日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,151,674円
受取配当金	4,154,314
受取利息	1
支払利息	△ 2,641
(B) 有価証券売買損益	△139,849,853
売買益	14,195,412
売買損	△154,045,265
(C) その他費用	△ 157,285
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△135,855,464
(E) 前期繰越損益金	30,342,222
(F) 解約差損益金	△ 12,935,374
(G) 追加信託差損益金	329,176,730
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	210,728,114
次期繰越損益金(H)	210,728,114

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE. FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。

“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE’s express written consent.”